令和7年7月号



学校教育目標『夢と理想を掲げ、よりよい社会を創造する西中生』

西中学校だより

https://gyouda-west-jhs-saitama.edumap.jp

TEL 048-553-1434 / FAX 048-553-1302



「違う!こうしよう!」と、修正する大切さ

校長 橋本 良典

私が中学生1年生の時、学級でいじめがあった。もう、45年も前のことである。三人が一人に対して悪口を言っている。それが、毎日。事あるごとに三人がからかって、悪口。当時の担任の先生にいじめが知られて、学級全体が指導された。当時、担任の先生が指導してくださったことは今も忘れず、私が教員になってからも、出会った子ども達には必ず話している。指導概要は以下・・・・。

三人いて、三人が同じになってからかっている。仮に、二人が間違えた言動をしても、三人目は、「違うのではないか?悪口は、やめよう!」と、なぜ、言わなかったのか?いや、三人もいて、なぜ、やめないのだ。三人もいて、他人の心の痛みが分からないのか?

そして、それを見ていた周りはどうなのだ?言われ続けている人の心の痛みが分からないのか?やめさせようとか、思わないのか?関係ないのか?せめて、先生に相談するとか、行動しなかったのか?行動できた者が一人もいなかったということだ。残念だ。

二人だと、間違っていても同調心理や同調圧力によって話を合わせたり、断ることができなかったりして、正しいことが言えないこともあるでしょう。しかし、三人目は、「違う!こうしよう!」と、修正できる立場になって欲しいです。こうした立場になるためには、いつでもすぐに出来ないため、頭の中で、何度もイメージしたり、自分の意見を伝えるためのトレーニングをしたりすることも必要になると思います。

本校では、定期的に「学校生活に関するアンケート」を実施するなどして、いじめの認知に努めております。いじめを認知した場合は、実効性のある指導体制を確立し、迅速に、そして、よりよい解消策を進めるとともに完全な解消に向けて取り組みます。

さて、世界の情勢を見てみますと争いが起きており、痛恨の極みであります。未来の子ども達が 平和に暮らせるように、まずは、身近ないじめを撲滅するために行動しましょう。

北埼玉地区夏季総合体育大会 県大会出場者 (陸上競を除く)

【柔道】《男子個人》※階級は記載	しません。 :	:	•	•	`	•	
≪男子団体≫ 、	•	•	•	•	•		
≪女子個人≫※階級は記載(しません。	:	•	•			
≪女子団体≫ 、	•	•					
【男子ソフトテニス】《男子個人》	•		組	【新体搏	₹】≪女子	個人≫	
【体操競技】《女子個人》	•	≪男子	団体≫	•	`	•	

夏容然合体管大会

5月27日(火)~29日(木)に北埼 玉地区夏季総合体育大会が開催さ れました。全運動部活動で3年生が 中心となって参加し、県大会出場に 向け一生懸命に戦いました。



























時折、小雨が降る中、生徒の全力 で取り組む姿、応援する姿、喜ぶ姿、 悔しがる姿など、素敵な表情を見る ことができた一日となりました。











7月の主な予定

- 1日(火) 1年生校外学習(雨天中止)
- 2日(水) 専門委員会 部休
- 3日(木) 夏季大会陸上競技(予備日4日)
- 8日(火)·10日(金) A短授業
- 9日(木) A 短授業 部休
- 11日(金) 1·2年授業参観,3年進路説明会,学級懇談会、③ħット
- 14日(月) A 短授業
- 15日(火) A 短授業 5時間 (12346)
- 16日(水) A 短授業 5時間 (1256集会) 給食終了 部体 ふれあいテー
- 17日(木) A 短授業 3時間(音楽集会・学活・大掃除)
- 18日(金) 終業式 3時間(終業式・学活・学活)

